

耐震・制震

筋かい・フレーム(内部)

Kブレース1型

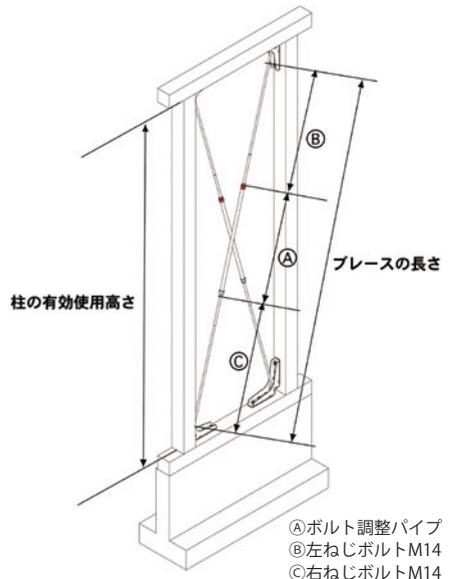
高精度で簡単施工強度に自信の耐震工法

この工法は、木造軸組み工法の耐震性を高めるために開発された木造筋交いに代わる画期的な補強工法。精度がよく施工が簡単。台風や地震時における水平力から柱や筋交いにかかる力に対して建物全体の剛性バランスを高める効果が期待でき耐震性が高まる工法。

規格

- ①0.5間 (910mm) 基準
- ②Kブレース1型 (コーナー金具) : SS400、245×245×50 (金属厚み4.5) mm、溶融亜鉛メッキ
- ③ブレース部:調節長さ700mm 560mm
- ④ブレース部有効使用長さ: 最長2960mm (3080mm) 最短2400mm (2520mm)
- ⑤柱の有効使用高さ 最長2910mm (3035mm) 最短2325mm (2452mm)

※ () はジョイント部分を含んだ長さ



- ①ボルト調整パイプ
②左ねじボルトM14
③右ねじボルトM14

職業能力開発総合大学校東京校 試験結果詳細

区分	壁倍率	短期基準せん断耐力 (kN/m)	最大耐力 (kN/m)
結果	5.0	9.03	18.8

※Kブレースの壁倍率は参考値。